

PCT NEWSLETTER

https://www.wipo.int/pct/ja

2023年2月号 | No. 02/2023

PCT ニュースレター日本語訳では、<u>PCT NEWSLETTER</u> (英語版) の翻訳を提供しています。 PCT アップデート (PCT Information Update) の詳細、PCT セミナーカレンダー、PCT 手数料表、PCT 締約国一覧につきましては、英語版をご参照下さい。また、記載される内容は英語版が優先します。

PCT 作業部会

第 16 回 PCT 作業部会が 2023 年 2 月 6 日から 8 日にわたり、ジュネーブにてバーチャル会合として開催されました。本作業部会は、以下のトピックスを検討しました。

PCT 最小限資料

本作業部会は、PCT 最小限資料の範囲に関して、PCT 規則 34、36 及び 63 の改正案を 2023 年 7 月の総会での承認のため提出することに合意しました (文書 PCT/WG/16/6 及び PCT/WG/16/7 参照)。 PCT 最小限資料タスクフォースは、次回 2023 年 5 月 22 日から 26 日にかけて暫定的に会合を開く予定であり、2026 年 1 月 1 日からの発効が提案されている、改正の実施に向けて作業を継続します。

複数言語による国際出願

本作業部会は、国際出願が複数の言語で記載されており、その国際出願が記載されているそれぞれの言語を受理官庁と国際調査機関が認めている場合の問題に対処する目的で、PCT 規則 26 及び 29 の改正案を 2023 年 7 月の総会で承認するため提出することに合意しました (文書 PCT/WG/16/8 参照)。

国際事務局に対する通信言語

本作業部会は、国際事務局 (IB) が出願人や官庁と通信する使用言語を、英語と仏語に限らず、国際公開の全 10 言語に段階的に拡張することを認める提案を検討しました (文書 PCT/WG/16/2 参照)。この提案について一部の加盟国代表団から支持を得たものの、数か国はその実施に関してより実務的な詳細を要請しました。本作業部会は、寄せられた意見を考慮した修正案を今後の作業部会の会合に提示するよう IB に求めました。

近日開催予定の PCT セミナー、ウェビナーや他の PCT 関連イベントをお見逃しなく。 詳細は今月号の PCT セミナーカレンダーをご覧下さい。

PCT の方式チェック

本作業部会は、受理官庁が国際出願の方式要件のチェックを国際事務局に委任する選択肢を提供する提案について検討しました (文書 PCT/WG/16/3 Rev.参照)。一部の加盟国代表団は支持したものの、他の数か国は懸念を表明しました。本作業部会は、寄せられた意見を検討し、今後の作業部会の会合にさらなる修正案を提示すべきかどうかを考慮するよう IB に求めました。また、IB が継続して PCT 規則 26.3 に規定される「適度に均一化された国際公開」の標準をより明確に定義するための作業、そして国際出願の電子処理を十分考慮し PCT 規則 11 に規定される国際出願の方式要件の修正作業を行うことを支持しました。

WIPO 手数料移転サービス (WIPO Fee Transfer Service)

本作業部会は、ある官庁が他の官庁のために徴収する手数料について、WIPO 手数料移転サービスの利用を義務化する提案について議論しましたが、受理官庁と国際調査機関の間で直接調査手数料の移転を認める PCT 規則の既存の規定を維持することを決定しました (文書 PCT/WG/16/4 参照)。

要約と文書

議長による要約(文書 PCT/WG/16/9)は、作業文書と併せて WIPO ウェブサイトからご利用下さい。

https://www.wipo.int/meetings/en/details.jsp?meeting_id=75232

国際出願の電子出願と処理

スペイン特許商標庁(本部(OEPMSei))が新しいウェブベースの出願サービスを開始

スペイン特許商標庁は、2023 年 12 月 13 日から、本部 (OEPMSei) を経由した電子形式による国際出願の提出を受理開始する旨を国際事務局に通知しました。

電子形式による国際出願の提出に関する当該官庁の要件及び運用を含む通知は、2023 年 2 月 2 日付の公示 (PCT 公報) に掲載されました。

http://www.wipo.int/pct/en/official notices/index.html

(PCT 出願人の手引 附属書 C (ES) が更新されました)

PCT アップデート

取扱手数料(韓国知的所有権庁)

2023 年 4 月 1 日から、国際予備審査機関 (IPEA) としての韓国知的所有権庁に韓国ウォンで支払う取扱手数料の換算額が変更になります。新料金は 267,000 韓国ウォンです。

(PCT 出願人の手引 附属書 E(KR) が更新されました)

米国ドルで支払う取扱手数料(一部の官庁)

2023 年 3 月 1 日から、IPEA としての米国特許商標庁 (USPTO) に米国ドルで支払う取扱手数料の換算額が変更になります。新料金は 216 米国ドルです。

(PCT 出願人の手引 附属書 E (CL、EA、EG、IN、PH、RU、US) が更新されました)

AU: オーストラリア (出願言語)

BY: ベラルーシ (手数料、通信手段)

CZ: チェキア (国内段階移行の特別な要件)

DJ: ジブチ (手数料)

GT: グアテマラ (電話番号と電子メールアドレス)

IB: 国際事務局 (手数料)

2023 年 3 月 1 日から、受理官庁としての IB に支払う、米国ドルでの送付手数料と優先権書類の手数料の換算額が以下の通り変更になります。

送付手数料......108 米国ドル

優先権書類の手数料...... 54 米国ドル

航空便の追加手数料...... 11 米国ドル

(PCT 出願人の手引 附属書 C (IB) が更新されました)

JP: 日本国 (ヌクレオチド及び/又はアミノ酸の配列リストに関する要件)

国際調査機関 (ISA) としての日本国特許庁 (JPO) は、電子形式によるヌクレオチド及び/又はアミノ酸の配列リストの提出について同機関が認める電子媒体の種類が変更された旨を通知しました。同機関は今後、ディスク、CD-R や DVD-R を認めます。

(PCT 出願人の手引 附属書 D (JP) が更新されました)

KR: 韓国知的所有権庁(国際調査報告及び国際予備審査報告で引用された文献の写し)

ISA 及び IPEA としての韓国知的所有権庁は、出願人や指定(又は選択)官庁が国際調査報告及び国際予備審査報告で引用された文献の写しを取得する際の、或いはそれらの報告で引用された文献をダウンロードする際に問題が発生した場合の当該機関の問い合わせ先の変更について IB に通知しました。

電子メール: isa.kipo@korea.kr

Fax: (82-42) 481 85 78

米国の PCT Korea Center の問い合わせ先については変更ありません。

(PCT 出願人の手引 附属書 D と E (KR) が更新されました)

PL: ポーランド (微生物及びその他の生物材料の寄託機関に関する変更)

TH: タイ (国際出願の写しの部数)

TT: トリニダード・トバゴ (管轄国際調査及び予備審査機関)

WS: サモア (国内段階移行の要件の概要)

調査手数料及び国際調査に関するその他の手数料(一部の官庁)

2023年3月1日から、以下の官庁が実施する国際調査について、下記の特定の通貨で支払う換算額が変更になります。

イスラエル特許庁......スイスフラン、ユーロ、米国ドル

北欧特許機構......アイスランドクローナ

スウェーデン知的所有権庁 (PRV)...... アイスランドクローナ

米国特許商標庁 (USPTO)...... スイスフラン

2023 年 4 月 1 日からは、USPTO での国際調査に関する手数料について、米国ドルで支払う料金が以下の通り変更になります(最初の括弧付きの料金は「小規模事業体」による出願に適用され、2 つ目の括弧付きの料金は「極小規模事業体」による出願に適用されます)。

また、2023 年 4 月 1 日から、以下の官庁が実施する国際調査について、下記の特定の通貨で支払う換算額も変更になります。

新料金は手数料表 I(b) に表示されています。

(PCT 出願人の手引 附属書 D (AT、CL、EA、EP、IL、IN、PH、RU、SE、US、XN) が更新されました)

予備審査手数料及び国際予備審査に関するその他の手数料(米国特許商標庁)

2023 年 4 月 1 日から、IPEA としての USPTO に米国ドルで支払う以下の手数料の料金が変更になります(最初の括弧付きの料金は「小規模事業体」による出願に適用され、2 つ目の括弧付きの料金は「極小規模事業体」による出願に適用されます。角括弧付きの料金は、国際調査が USPTO 以外により実施された場合に適用されます)。

2023 年 3 月 1 日から発効する、USPTO に対し米国ドルで支払う取扱手数料の換算額の変更に関する情報は、上記の「米国ドルで支払う取扱手数料 (一部の官庁)」をご参照下さい。

(PCT 出願人の手引 附属書 E(US) が更新されました)

ePCT 最新情報

WIPO は今後数か月にわたり、当ウェブサイトのデザインをリニューアル予定であり、これらの変更は同じく ePCT にも影響します。

第一段階として、2023 年 3 月に ePCT ページの上部にある黒いナビゲーションバーが新しいデザイン になります。



第二段階として、現在のところ 2023 年 5 月末に新しいデザインへの変更が予定されており、全ての ePCT ウェブページに適用されます。詳細は以下のページをご利用下さい。

https://www.wipo.int/portal/en/news/2023/creating-a-better-experience-of-ip.html (訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)

近日開催予定の ePCT ウェビナーシリーズ

熟練した特許弁護士で (Oppedahl Patent Law Firm LLC)、WIPO の PCT コンサルタント、そして PCT ユーザでもある Carl Oppedahl 氏が、2023 年 3 月 2 日から毎週 16 回にわたる ePCT 研修ウェビナーを開催します。最初の 8 回のウェビナーが参加登録受付中です。登録は無料で、Carl Oppedahl 氏のブログページ "Ant-like persistence" から登録可能です。

https://blog.oppedahl.com/?page_id=8978

Carl Oppedahl 氏は講演者としても高く評価されており、これまでにも数多くの PCT セミナーで講師を務めています。2022 年には、法律事務所 Schwegman, Lundberg and Woessner との共催で全 15 回のウェビナーシリーズが配信されました。WIPO ウェブサイトの PCT ページにアーカイブ動画が保存されており、無料でダウンロードができます。

https://www.wipo.int/pct/en/training/external-training.html (訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)

その他の PCT 関連の録音資料は、以下からご利用下さい。

https://www.wipo.int/pct/en/seminar/webinars/index.html (訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)

PCT 関連資料の最新/更新情報

新しい ePCT ビデオチュートリアル

出願人向け ePCT ビデオチュートリアル

以下の出願人向け ePCT ビデオチュートリアルの更新版が利用可能になりました。

Request access rights after filing

当ビデオは、出願後に ePCT から国際出願へのアクセス権を請求する方法についてステップバイステップで説明しています。以下からご利用下さい。

https://www.wipo.int/pct/en/epct/tutorials.html

ウェビナーの新録音

仏語のウェビナー

下記の仏語のウェビナーの録音

 - "Exploring the PCT" ウェビナーシリーズから、Amendments and Rectification of Obvious Mistakes (2022 年 10 月 18 日配信)

並びにウェビナーで使用された資料は、次のリンクからご利用下さい。

https://www.wipo.int/pct/fr/seminar/webinars/index.html

日本語のウェビナー

下記の日本語のウェビナーの録音

- "Exploring the PCT" ウェビナーシリーズから、国内段階への移行(2022 年 10 月 6 日配信) 並びにウェビナーで使用された資料は、次のリンクからご利用下さい。

https://www.wipo.int/pct/ja/seminar/webinars/index.html

韓国語のウェビナー

下記の韓国語のウェビナーの録音

- "Exploring the PCT" ウェビナーシリーズから、International Search and Preliminary Examination (2022 年 12 月 13 日配信)
- "Exploring the PCT" ウェビナーシリーズから、Best practices for handling recording of changes (Rule 92bis) (2022 年 12 月 13 日配信)

並びにウェビナーで使用された資料は、次のリンクからご利用下さい。

https://www.wipo.int/pct/ko/seminar/webinars/index.html

ロシア語のウェビナー

下記のロシア語のウェビナーの録音

- Filing an international application via ePCT (2022 年 9 月 26 日)
- PCT system: Who can file a PCT application; How to appoint an agent and who can act as an agent (2022 年 10 月 11 日)
- Entry into the National Phase (2022 年 11 月 10 日)

並びにウェビナーで使用された資料は、次のリンクからご利用下さい。

https://www.wipo.int/pct/ru/seminar/webinars/index.html

実務アドバイス

WIPO Pay – WIPO オンライン決済プラットフォーム

Q: 最近になり PCT 出願を行う目的で ePCT システムを使い始めました。そして国際事務局には WIPO Pay と呼ばれるオンライン決済システムがあることを知りました。これは全ての PCT 出願に利用できるのでしょうか?また、どのような支払方法があるのか教えて下さい。

A: ePCT を利用して PCT 出願を行う場合、出願する受理官庁によって利用可能な支払方法が異なります。手数料は受理官庁に支払う必要があり、ePCT の手数料ページには各受理官庁が指定する優先支払方法がデフォルトで表示されていますが、多くの場合支払方法は変更することができます。

WIPO Pay プラットフォームは、国際事務局を受理官庁 (RO/IB) とする出願に限り利用可能です。 ePCT 出願における RO/IB に対するデフォルトの支払方法は「オンライン決済」のみであり、出願後に 手数料を支払う際に、WIPO Pay にて様々なオンライン決済オプションが選択可能です。

WIPO Pay を利用した RO/IB への手数料の支払方法

RO/IB に国際出願を行う際には、出願手続の最後に表示される支払ボタンをクリックするか、又は出願の確認メールに記載されている支払リンクをクリックすることで、手数料を即座に支払うオプションが

あります。また、出願後に利用可能な ePCT 専用の Online 決済アクションもあります。これらのオプショは全て WIPO Pay プラットフォームへ案内され、そこでご利用を希望される以下のいずれかの実際の支払方法を選択します。

- WIPO 当座預金口座
- クレジット/デビットカード
- PayPal
- 銀行振込
- オンライン銀行決済 (SOFORT 決済)

各支払方法の詳細については、以下をご参照下さい。

https://www3.wipo.int/epayweb/public/payment-methods.xhtml (訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)

WIPO Pay プラットフォームを利用することで、WIPO への全ての支払を一か所で安全に閲覧し管理できるため、多くのメリットがあります。メリットの概要については、以下をご参照下さい。

https://www3.wipo.int/epayweb/public/index.xhtml (訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)

RO/IB になされた PCT 出願の出願手数料の他に、現在 WIPO Pay プラットフォームで支払可能な PCT 関連の手数料は、国際事務局に支払う補充国際調査の手数料に限られています。国際事務局は、補充国際調査の請求を処理する際に、書類 PCT/IB/375 に記載された電子メールアドレス宛に WIPO Pay のオンライン決済へご案内するリンクを送付します。

国際事務局へ支払うその他の手数料については、現在 WIPO Pay から支払うことはできません。

PCT 手数料と支払方法に関する全ての情報は、以下をご参照下さい。

https://www.wipo.int/pct/en/fees/index.html (訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)